



ニュース

第171号

発行日 平成26年2月5日
 発行日 社会福祉法人 みのり会 中台育心園 園長/千葉桂資
 〒311-2213 茨城県鹿嶋市大字中 431-20
 電話 0299 (69) 2222
 FAX 0299 (69) 2237
 ホームページ <http://nakadaiikushinen.jp/>

今月の生活目標

【単元】

- 新しい年を迎えて
- 冬の暮らし



【目標】

- 新年を迎え成人としての自覚を新たにし、1年間しっかりと過ごす心構えをつくろう。
- 冬を健康で過ごす為の基礎的な知識や技能を身に付けよう。

実習生から

教えられた事

生活支援員 海老澤なぎさ

当施設では、毎年教育指導の一環として大学生の現場実習を受け入れていきます。幼稚園、保育園の職員を目指す方が多く、障害を持つ人との触れ合いは当園が初めて、という事が多々あります。そのせいか実習前のオリエンテーションでは必ず「不安」「怖い」の二つのキーワードを出してきます。約2週間という短い期間は、実習生はもちろん、私達生活支援員にとっても大きな学びの時間となります。実習生が抱える二つのワードをいかにして払拭し逆転させるか、利用者の皆さんの本当の姿を発見してもらえるか、お互いにとって刺激し合える期間だと思っております。

例えば利用者さんのこだわり行動一つをとっても、支援員からすると当たり前で、ちゃんと意味のあるものと認識しますが、実習生からすると「どうしてこんな事をするんだらう？」となるわけです。利用者さんの持つ障害の特性から入り、詳しく丁寧に説明していくと「なるほど。」と納得してくれるのですが、説明が浅いと結局「？」のまま終わってしまいます。そうなるとその後のすべてがうまくいかなくなってしまう

のです。指導に当たる支援員にとっても実習生からの「なぜ？」は大きなプレッシャーです。丁寧かつ、わかりやすく伝える技術が必要になってきますし、自分自身の成長度合いが試される事になるからです。

今年度、私は実習生受け入れの担当係になりました。重い責任を感じながらも私達にとっても成長の糧になると捉え、支援員全員に協力を求め務めてきました。毎日違う支援員に指導担当を振り分けていったのですが、中には実習生からの質問に改めて「なんでだろう？」と悩んでしまっていた者もいました。しかしすべての支援員が、実習生に利用者のみなさんの事を理解してもらいたい一心で指導に当たっていました。正直、驚きました。



御当地アイドル(?)『NKD48』
 オン・ステージ!(勤労感謝祭)

普段一緒に業務をこなすだけで、見えなかった、支援員の利用者の皆さんを大切に『想い』を強く感じたのです。

そんな支援員の想いを受け止めた実習生から「中台の利用者さんと職員さんにはとても強い絆を感じます。発語のない利用者さんが何かを訴える時、職員はすぐにそれに気が付いていました。又、パニックを起こした利用者さんは助けを求めて頼りにしている職員の手を握りに行っていました。様々な活動を通して双方の強い絆を感じ、言葉では言い表せない気持ちになりました。」と、実習最終日には涙を流して「もつとここにいたいです」とも言われました。私自身も胸が詰まる想いで、「こちらこそ、大切な事を気付かせてくれてありがとう。」と言うのが精一杯でした。

実習生と共に過ごす事により、支援員同士の結束も一層強くなりました。まだまだ改善しなければならぬ課題は多々ありますが、利用者のみなさんへの『想い』だけはみんな一緒だった事を外部からの目を通して感じる事ができました。

大切な事は見えない部分にある、という事。これからもその『想い』を胸に、互いに協力しあい、時にはぶつかりながら更なる成長をしていきたいと思っています。

トレジャーハンター

作業指導員 木之内真由美

先日、健康診断で異常が見つかり、精密検査を受けてきました。半世紀使ったこの体、頭だけはいつまでも若いつもりでも体は正直に年を重ね、年老いていく準備を始めているんだなあ、と、改めて考えさせられました。マイナスに捉えているのではありません。これから人生の折り返しの自分何が出来なのか、楽しみな気がしているのです。

当園の利用者さんには、そんな私にとっても人生の先輩方がたくさんいらっしゃると思います。みんな、それぞれの役割を持ち、その役割に誇りを持って生活しています。

とても優しく面倒見のいいMさんは、職員に対してもいつも労いの言葉をかけてくれて、その心遣いに励まされています。普段はあまり目立つタイプではないKさんは、カラオケが大好きでマイクを持つと情緒的に歌いあげます。また、とっくに還暦を越えていらっしゃるYさんは、心はまだ乙女で、好きな人のことでヤキモチを焼いたり、怒ったり、泣いたり、笑ったりと、とても感情豊かです。大人しくてあまり話をしないSさんは、毎日自分のペースで自分のやるべき事を黙々とこなしてい



みんなコスプレしちゃいました☆ (クリスマス会)

ます。自分からは話しかけては来ないTさんは、こちらから挨拶するといつも満面の笑みで応えてくれて、その笑顔がたまらなく可愛いのです。『みんな違って、みんないい』という言葉が浮かんできます。そうですよ。ねえ。当たり前なんです。それが、改めて頷いてしまいます。この作文を書くに当たり、みなさんの個性を思い浮かべ、そして自分だけの個性って大事だし、素敵だなあと感じました。これからもみなさんの個性を守りつつ、楽しく過ごしていきたいと願っています。

そこで、今年の私のテーマは「宝探し！」に決めました。みなさんと一緒に過ごしながら、一つでも多くの個性という宝物を見つけていこうと思っています。これが、人生折り返しを過ぎた私にもできる楽しみな事の一つです。

職員紹介

生活支援員



林 遥香

生年月日：S 63年 10月 18日
血液型：O型
星座：てんびん座
好きな事：買い物、カラオケ、映画観賞

《ひとこと》

11月から生活支援員として一緒に過ごすことになりました。まだまだ分からない事だらけでご迷惑おかけする事もたくさんあると思いますが、精一杯がんばります。よろしくをお願いします。

・利用者さんの作文・

梵天パン作業について

渡辺 正

ばくは、鉢形にあるパン工房梵天でパン作業をしています。パン作りを始めて、もう7、8年になります。初めは、生地を丸めるのも上手にできなかったけれど、今では両手を使って二つの生地を一気に丸められるようになりました。

数字の勉強もがんばり、材料をはかったり、具材を準備できるようにもなりました。

お店にはたくさんのお客様が来てくれるようになって、ばくは袋詰めを手伝ったりして元気に接客をしています。お客様から「おいしかったよ」と言ってもらえると、とてもうれしいです。これからも色々なことを教えてもらいながら、一生懸命がんばっていきたいと思います。

梵天では、みんなでおいしいパンをたくさん作っています。食パンも色々ありますので、みなさん、近くに来たときにはどうぞ遊びにきてください。お待ちしております。

グルーブだより

★ひまわりグルーブ

『マラソン大会』

去る12月15日に開催された銚田マラソンの5kmの部に、ひまわりグルーブから倉嶋さん、細田さん、鳥居さんが参加しました。

日々の歩行訓練では、マラソン大会に向けて3人で一生懸命走り込む姿がありました。細田さんはあこがれの出雲駅伝を意識して。鳥居さんは初めてのマラソン大会にドキドキして。倉嶋さんはマラソン大会後のハンバーグを思いながら…(笑)



オレたちアスリート三人衆!! (銚田マラソン)

当日は良天に恵まれ、気持ちの良い風を感じながら元気に走ってきました。結果は鳥居さんが30分を切る快挙! 細田さんと倉嶋さんも見事完走しました。3人とも「またがんばる!」と、早くも来年の参加に意欲を見せています。次は今回の記録を更新できるよう頑張っていきたいと思います! そして、またおいしいハンバーグを食べましょうね。(井関)

★すみれグルーブ

『ファッションリーダー☆』

「赤いリボンで一つに結ぼうかな」「それともこつちの花柄シユシュで二つに結ぼうかな」と、毎日鏡とにらめっこしながら納得するまで何度もやり直しをしている野川さん。今日もさっそく着替えが終わるとヘアアレンジが始まりました。

「今日もキレイに結べたね」「かわいいリボンだね」と声をかけると、「やだ! もう!」とはにかみながらも、その笑顔は少女そのもの! (笑) 今では周りも影響されて、休日には色々なヘアアレンジで髪を飾る仲間も増えてきました。これからもアレンジの腕に磨きをかけて、皆を楽しませて下さいね!

〈宮崎〉

★あざみグルーブ

『二泊旅行』

12月4日、5日に千葉県鴨川温泉一泊旅行に行ってきました。あざみグルーブからは坂本さん、柳堀さん、大野さんが参加されました。

南房バラダイスでは、普段は見られないような植物や動物を見学し、3人とも目をキラキラ輝かせていました。少しでも多くのものを見たいのか、いつもよりも早足で、追いつくがやつとでした。

2日目の鴨川シーワールドでは3人ともイルカのショーに釘付け! 口々に「すごいね!」「かっこいい!」と歓声を上げていました。



大きなシャチと、ハイポーズ(南総一泊旅行)

宿や売店でおいしいものをいっぱい食べて、ご満悦♪あつと言う間に2日間の旅が終わりました。また一つ、みんなとの楽しい思い出ができました。(神崎)

★なでしこグルーブ

『秘密のセツ子さん』

吉成さんは絵に描いたような「大和なでしこ」で、おしとやかで物静か。御年73歳になりますがとても元気で、まだまだ若い者には負けていません。

吉成さんの健康の秘訣と言えば、まず好き嫌いをしない事。さらによく体を動かす事。最後によく笑う事。そんな吉成さん、実は秘密があります。一人でなにやらずつとつづやいているのです。近くに行っても聞こえないような小さな声で。何を言っているのか尋ねてみましたが笑って教えてくれませんでした。私にはそれが「おまじない」に聞こえて仕方ありません。きっと吉成さんだけの秘密の呪文で、ひよつとすると健康祈願のおまじないなのかもしれません。(笑)

優しくてお世話好きの吉成さん、これからもみんなと仲良く楽しい毎日を過ごしていきたいと思います。そして、いつか「秘密のおまじない」を教えてくださいませ!

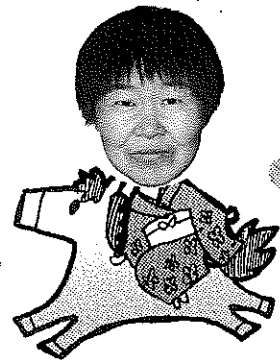
〈土方〉

平成26年 午年 年男年女

● 年男年女のみなさんから新年に向けての一言を頂きました ●

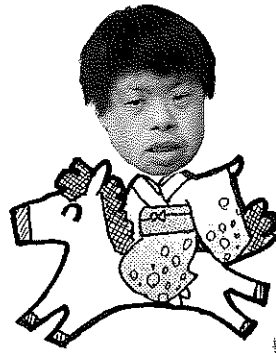
久保田雅子さん（昭和41年生まれ）

今年の目標は洗濯と掃除をがんばることです。みんなと仲良く元気に過ごします。



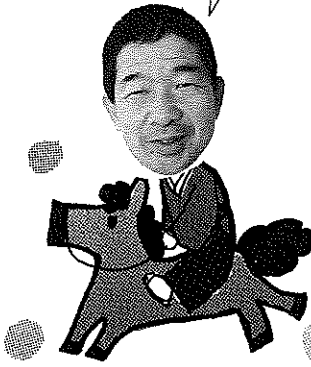
芳野恭子さん（昭和41年生まれ）

職員からの「みんなと仲良く、健康に過ごしましょうね。」との言葉に力強く「はい」と応えてくれました。



渡辺 正（昭和41年生まれ）

パン作業をがんばります。たくさん買ってもらえたら嬉しいです。それから、みんなと仲良く楽しく生活します。



跡 跡 跡

〔11月・12月〕

〔寄付〕

▼芳野富美子様

▼小沼恒寿様

▼間野澄子様

▼鹿嶋市社会福祉協議会様

▼鹿島神宮様

〔来園者〕

▽▽早川陽之様（内科検診）ベルの会様（洗濯ボランティア）▽アットホーム・アンダンテ様（演奏ボランティア）

▽羽生明義様（絵画指導）▽マウント阿部様（システム確認）▽横田裕樹様（会計指導）▽永光パートナーズ渡辺様（会計指導）▽石岡市役所田村様、岩田様（障害認定調査）▽行方市役所横瀬様、久米様（障害認定調査）

▽美浦特別支援学校篠田純一様、平野様（実習打合せ）▽酒井裕平様（日中一時契約）▽鳥居信治様（契約）

〔施設（パン工房）実習〕

▼美浦特別支援学校篠田純一様（11月19日～22日）

〔シヨートステイ〕

▼茂木カツ子さん

〔日中一時支援〕

▼本谷竜久さん（放課後支援）

〔退所〕

▼小倉盛春さん（11月30日付）

〔11・12月誕生者〕

▼矢代順子さん（11月25日）

- ▼吉成セツ子さん（11月25日）
- ▼飯島あゆみさん（12月4日）
- ▼芳野恭子さん（12月8日）
- ▼山中圭子さん（12月8日）
- ▼横山稔修さん（12月21日）
- ▼柳堀聡さん（12月30日）

新年の
願いを込めて
プレゼント



編集後記

平成26年、あけましておめでとう
ございます。

今年は私も不惑の年となります。人生50年の時代の、残すところあと10年の命、惑わされることなく心残りなく生を全うせよ、という意味での『不惑』という意味なのでしょうか。自分自身、まだまだ尻の青いへなちよこだとしか思えず、私の母の口癖は「あんたほんと、もつとちゃんとしなさいよ」であり・・・(汗)。

成人からダブルスコアに至ってもまだまだこんな調子でいられる現代に感謝しつつ、『自分で意識しない限り、それ以上の成長をすることは無い』と、誰かの言葉を思い出しつつ、ゆるゆるとがんばっていきます(笑)

〈チヨダ〉